

物理探査調査研究活動データベース EXACTS

アンケート調査へのご協力のお願い

2004年12月15日

(独)産業技術総合研究所 地質調査情報センター

かねてより「物理探査調査研究活動データベース」の編集にあたっては、アンケート調査その他にご協力いただき大変有難うございました。当該業務につきましては、2001年11月にお知らせしましたように、旧地質調査所より 独立行政法人 産業技術総合研究所 地質調査総合センター が引継ぎ、地質調査情報センターで業務を担当しております。地質調査情報センターでは、当該データのデータベース化を行い、インターネットを活用したコンピュータ検索サービスの提供に取り組んでおりますが、そのデータ内容の充実のためには従来にも増して関係機関各位のご協力が欠かせません。ご協力いただいているアンケート調査につきましても、お願いする作業の負担軽減等にも努力致しますので、引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。

[物理探査調査研究活動データベース EXACTS] (略称: 物探一覧 DB)

物理探査調査研究活動データベース EXACTS は、従来の「物理探査調査研究一覧」冊子を電子化したものであり、日本の各機関で進められた物理探査調査研究について、「いつ、どこで、誰が、何のために、どのような規模で、どのような調査を実施したか」を、できる限り網羅的にリストアップし、それをデータベースとして構築したものです。この冊子は、2001年3月の第43集まで発行されていますが、このうち第36集以降に収録のものについて、データベースがすでに構築されています。また、それ以前のデータにつきましても、遡及入力によるデータベース充実をはかる予定になっております。

(データベースWebページ <http://www.aist.go.jp/RIODB/exacts/> を、是非ご覧下さい。)

<アンケート調査にご協力ください>

物理探査活動データベースの内容の充実には、年を追って新たに実施された物理探査に関する情報を追加登録してゆくことが不可欠であり、そのためには物理探査実施機関を中心とする関係各位のアンケート調査へのご協力が必須条件となります。

アンケートの回答方法としては、(1) Webサイトでのオンライン入力、(2) 表計算ソフトウェアを用いた一括ファイル入力、(3) 従来と同様の用紙Formへの手書き記入 の3通りを用意しております。ご回答者の都合に合わせていずれかの方式で、ご回答をお寄せいただきたく、お願い申し上げます。ご回答は随時受け付けますが、整理の都合上、暦年で2004年までに実施された調査については、なるべく2005年2月末日までにお寄せいただくと幸甚に存じます。既に回答済みであるか否かにつきましては、Webサイト <http://www.aist.go.jp/RIODB/exacts/>にてご確認いただければ幸いです。(EXACTS検索Pro(項目別キー指定検索)で、調査実施機関 欄を指定するのが効果的と思います。)

また昨年度より、アンケート調査のより実情に即した対応を期するため、社団法人 物理探査学会に、調査の実施とその整理を委託いたしておりますので、ご回答は下記にお送り下さるようお願いいたします。

なお、ご回答の方法の詳細については 別紙「3通りのアンケート回答方法について」をご参照ください。

305-8567 つくば市東 1-1-1 産総研つくば中央第7

(独)産業技術総合研究所 地質調査情報センター「物探一覧」担当

Tel. 029-861-3600 Email: exacts@m.aist.go.jp

<アンケート回答送付先> 143-0027 東京都大田区中馬込 2-2-18

社団法人 物理探査学会 事務局

Tel. 03-3774-5858 Email: exacts@segj.org

[別紙] 「3通りのアンケート回答方法について」

物理探査調査研究活動データベースのアンケート調査へのご回答は、下記のいずれかご都合のよい方法にて、ご回答ください。

Web サイトでのオンライン入力

インターネットで産総研内のサーバ(<http://www.aist.go.jp/RIODB/exacts/>)にアクセスして、ネットワーク上で様式に記入して原稿を提出する方法です。入力作業の補助手段もある程度整えてありますのでお試し下さい。(メールアドレス等入力の段階でキャンセルできます。)

入力いただいたデータの内容確認のため、担当者の所属氏名と電子メールアドレスが必要になり、1件ごとに記入内容確認のメールを送信致します。(件数がかかなり多い場合には、煩雑かも知れません。)

MS エクセルによる一括ファイル入力

MicroSoft 社の表計算ソフト Excel (97 or 2000) の上で多数件数の入力作業を行い、全入力作業の終了後に、全件データをまとめた出力ファイルを作成し、フロッピディスク(FD)の郵送もしくは電子メールの添付ファイルで一括送付する方法です。入力作業の支援用の各種補助手段を揃えてあります。

(ご使用のマシンは MS Excel (97, 2000 or XP) がインストールされた Windows マシンである必要があります。一部改造を加えると Macintosh 系でも使用可能ですが、あまりおすすめできません。)

当該ファイルはマクロを含んでおり、そのマクロ機能を使って各種補助機能を装備しています。ご使用にあたっては、関連のテキストファイル "ReadMe.txt" をお読みください。

この Excel ファイル "ExInput.xls" の入ったフロッピディスク(物理探査調査研究一覽アンケート依頼 FD)は、前回お送りしておりますが、最新版は Web サイトからダウンロードできます。また、ご連絡頂ければ、お送りすることもできます。

Web サイトからダウンロードできる "ExInputXls.exe" ファイルは、データベース EXACTS のアンケート調査に多くの回答を下さる各機関に作業をお願いするにあたって、各種の補助手段を用意することにより効率的に入力作業を行っていただけるように作成した Excel ファイル "ExInput.xls" の配布を目的としたものです。下記の 4 ファイルが、自動解凍形式で圧縮されて収容されています。

1. ReadMe.txt (テキストファイル) = 最初にお読み下さい。
2. ExInput.xls (Excel ファイル) = 本体(マクロ設定済でデータは空のファイル)

EXACTS データベースのためのアンケート調査に、多数件数の回答を一括して行うことが容易なように用意されたファイルであり、「マイクロソフト社 表計算ソフトウェア Excel」の上で作業を行うようになっています。

3. ExInput.txt (テキストファイル) = 参考資料

ExInput.xls ファイルにどのようなマクロが組み込まれているかを、プログラムリストの形でこのファイルに記載してあります。

4. ExFormM.pdf (PDF 文書ファイル) = アンケート手書き回答用紙印刷用

用紙 Form への手書き記入

原稿用紙 Form に手書きで記入いただき、1 件につき 1 枚の原稿を郵送する方法です。同封の原稿用紙を必要に応じてコピー(もしくは Web サイトから PDF 形式ファイル "ExFormM.pdf" をダウンロードしたものを印刷出力)して、ご利用下さい。また、ワープロ等で同等のものを作成いただいても構いません。